

この単元で 身につけるべき力	<b>知識・技能</b> 動物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生命を維持する働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解している(言語能力・思考力・処理速度)とともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。(思考力・記憶力)		B: 感覚器官や運動器官、神経系について理解している。 A→動物の体のつくりと働きを関連付けながら、理解している。
	<b>思考・判断・表現</b> 動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析(数的能力)して解釈し(思考力)、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現している。(思考力・言語能力)		B: 観察、実験の結果から動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだしている。(聞かれば答えられる) A→体のつくりと働きを学んだことを基に説明できている。
	<b>主体的に取り組む態度</b> 動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		B: 目標の達成を目指して、自らの学びを振り返りながら、自己調整するために、学習キャリアパスポートを活用している。 A→自己の学習状況をメタ認知しながら、粘り強く取り組んでいる。
過去の単元の 成果と課題を活かす	知・技	良さ	課題
	思・判・表	良さ	課題
	主体的	良さ	課題

単元を貫く学習課題「 動物は獲物を捕らえるために、どのようにまわりのようすを知り、どのように反応するだろうか。 」

学習の見通し	1( / )	2( / )	3( / )	4( / )	5( / )	6( / )	7( / )	8( / )	9( / )
学習活動	ガイダンス							<b>単元テスト</b>	まとめ、振り返り
(私の)課題設定									
学習計画									
目標についての振り返り									

保護者印

